

人と自然が輝くまち

広
報

たてしな

2016. 8
[平成28年]

No.510

夏野風の子

Index

- 敬老の日式典開催のお知らせ…………… P5
- 「児童扶養手当」の加算額が変わります …… P7
- 胃検診・追加申込のお知らせ…………… P11
- 姉妹都市へ行ってきました！…………… P16～19
- こども未来館情報…………… P21
- たてしな保育園の子どもたち…………… P25



立科町マスコットキャラクター
「しいなちゃん」

風の子広場

10年後に安心して生活できる町をつくるために

6月22日(水)に第3回目の立科町地域支援づくり懇話会を開催し、自分の住む地域で何ができるか知恵を出し合いました！皆さんの地域ではどうでしょうか？

地域にあったらいいこと・やりたいこと

- ・通院・買い物などの外出支援
(デマンド、玄関から玄関まで)、通学支援
- ・雪かき、ちょっとした大工、草刈(ワンコインで)
- ・ゴミだし(ワンコインまたは年間契約で)
- ・配食(365日)
- ・おふくろの味レストラン
- ・地域ごとに気兼ねなく集まれる場(趣味を学べる場、相談を聞いてくれる場、お母さんの交流の場、健康教室、気軽におしゃべりが楽しめる場、子供が学校帰りや休みのときに寄れる場など)がほしい
- ・安否確認、見まわり交流
- ・支え合いの組織をつくりたい
- ・薬剤師さんが訪問・薬の届ける時に相談
- ・施設を開放し、地域の方が施設のマシンを活用し運動できるようにしたり、施設職員が地域に出かけていき勉強会を開催
- ・「福祉」を学校の総合的学習に取り入れる
- ・信州型コミュニティスクール(地域の方が学校へ、作品の発表など)
- ・障がい者とともに旅行



地域でできそうなこと

- ・話し相手
- ・紙芝居、読み聞かせ、童謡、昔の遊び、麻雀、トランプ、花札、囲碁、写真教室
- ・文化祭で寸劇、歌、手芸、絵、写真の発表
- ・戦争・地元の歴史や生活の知恵などの伝承
- ・おふくろの味・食文化の伝承
- ・交流会(お茶飲み)
- ・近所の声掛け



こんな意見もありました

- ・役割を持つと張りあいができる
- ・地域に出ると社会・地域の動きを知ることができる
- ・空き家・空き店舗の利用ができる
- ・人と関わると思いやりが生まれ活動につながったり、脳が活性化する、元気になる
- ・定期的な集まりになれば、お互いに気にかけて助け合えるつながりができる

集う場所がほしいという意見が多く聞かれました。できることから進めていかれるように具体的に検討していきたいと思います。

住民向けに地域の支援体制づくりについてのシンポジウムを開催します。

●日 時：8月19日(金) 午後1時30分～3時30分

●場 所：立科町老人福祉センター集会室

詳しい内容は、全戸配布チラシをご覧ください。

町民の声をもとに支援体制を考えていきたいと思っておりますので、ご家族・ご近所お誘い合わせのうえ、大勢の皆様のご参加をお待ちしております。子育て中の方や障がいをもった方もお気軽にご参加ください。

立科中学校PTAより 資源回収のお願い

立科中学校PTA資源回収について町民の皆様にお知らせします。

中学校PTA資源回収を、本年度も下記のように実施いたします。町民の皆様には毎年多大なご協力をいただき、お陰様で生徒の諸活動に大変役立たせていただいております。本年度もご理解の上、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

日 時 9月3日(土) 午前6時30分までにお出してください

回収方法

地区の生徒とPTAで収集にうかがいます。

※ただし、蓼科牧場、中尾、美上下、茂田井、山部、虎御前、蟹窪、日中、立石、大深山、姥ヶ懐、石川、藤沢、真蒲地区は公民館前に、平林地区はゴミステーションにお願いします。

回収物の種類

アルミ缶、ビール瓶、ビールケース、古新聞紙・新聞広告、雑誌、段ボール

(アルミ廃材、アルミサッシ、アルミホイール、銅製品、鉄の廃材、自転車、農機具などは回収しません。)



資源を出していただくときのお願い

●アルミ缶

- ・スチール缶は回収しません。混ぜて出さないようにお願いします。
- ・缶は、縦につぶさないで出してください。(すでにつぶしてある缶も回収します。)

●ビール瓶

- ・中身は空にして王冠は取ってください。瓶が欠けているものは集められません。
- ・大瓶、中瓶（地ビール瓶・小瓶は集めません）のみの回収です。

●ビールケース

- ・ケースのみでも結構です。瓶がケースいっぱいにならなくても結構です。

●古新聞紙・新聞広告

- ・まとめる大きさは4つ折でも8つ折でも構いません。紐で束ねてください。新聞広告は新聞に挟まれてくる広告のみでお願いします。

薄い雑誌やホチキスで留めてあるものは入れないでください。

雨にあたる場合があるので必ず当日の朝、出してください。

●雑誌・段ボール

- ・紐で束ねてください。
- ・段ボールは段ボールのみでまとめてください。雑紙は回収しません。



★雨天順延の際は有線及びきずなネットでご連絡します。順延の場合は **9月10日(土)** 実施です。

お問合せ先 立科中学校 電話 56-1076 有線 2250 担当 清水 浩

立科町議会 6月定例会

立科町議会6月定例会が6月3日から14日までの会期で開催されました。

一般質問では8名の議員より、町政運営の現状や課題、新たな事業の展開についての質問があり、活発な質疑応答がなされました。

特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定をはじめとして、町長より提案しました議案6件、認定1件について慎重な審議の結果、原案どおり可決されました。



可決された議案

- 特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
概要：地域おこし協力隊員の報酬を定めるための改正。
- 立科町町税条例の一部を改正する条例
概要：地方税法の改正に伴う軽自動車税の改正。
- 平成28年度立科町一般会計補正予算（第2号） 外補正予算3件
- 立科町町道路線の認定 1路線（野方 お宮西線 320m）

予算

一般会計補正予算の概要は、次のとおりです。

補正予算額 4,667万2千円 予算総額は、45億1,967万2千円

補正された主な内容

歳入

- ・長野県衛星系防災行政無線更新支援事業補助金…………… 256万3千円
- ・コミュニティ助成事業補助金…………… 260万円
- ・森林造成事業補助金（平成27年度事業補助金繰越分）…………… 800万円
- ・前年度繰越金…………… 3,500万円

歳出

- ・保育所運営検討委員会…………… 6万3千円
- ・総合防災訓練事業…………… 9万7千円
- ・遊休荒廃地農地復旧事業…………… 21万円
- ・観光宣伝ポスター印刷製本…………… 22万円
- ・蓼科第二牧場看板修繕…………… 43万円
- ・消火栓更新等負担金…………… 71万7千円
- ・立科小学校給食室厨房床修繕…………… 45万4千円
- ・ふるさと納税管理システム整備…………… 73万5千円
- ・保育所遊具修繕等…………… 94万1千円
- ・コミュニティ助成事業補助金（平成28年度2地区採択：除雪機購入等）…………… 260万円
- ・下水道事業特別会計繰出金…………… 1,784万2千円

敬老の日 式典開催のお知らせ

町では、長年にわたり社会に貢献された高齢者のみなさんを敬愛し、長寿をお祝いするため、敬老の日の式典を次のとおり開催いたします。当日は式典の他、演芸会やお楽しみ会等を行いますので、皆様のご参加をお待ちしております。参加につきましては、8月に開催通知を老人クラブの支部長よりお配り致しますので、支部長まで出席のご連絡をお願い致します。（※ 老人クラブの無い地区につきましては、民生児童委員よりご連絡致します。）

開催日時 **9月19日(月) 敬老の日**

式典 午前10時～

お楽しみ会等 午前11時～ (予定)

開催場所 **立科町体育センター**

参加対象者 **町内の70歳以上の高齢者の皆様**

*なお、今年も送迎バスが各地区を回りますので、できるだけバスをご利用ください。運行時間につきましては、各地区の老人クラブ支部長等を通じてお知らせいたします。



平成28年度 敬老の日 御祝対象者の皆様

平成28年度式典の対象となる皆様（本年度、100歳・99歳・88歳の方）につきましては、町より別途ご案内状をお送り致しますので、よろしくお願い致します。

御祝対象者（式典招待者） 100歳高齢者、99歳高齢者（白寿）、88歳高齢者（米寿）

こちら 地域包括支援センターです！ 高齡者支援係

膝・腰の痛い人のためのプール教室参加者募集

膝や腰が痛くて悩んでいる方や激しい運動はできないという方、プールは膝や腰に負担なく運動ができます。運動指導士が効果的な運動を指導します。ゆっくり温水プールで体を温めたり、ストレッチしたりすることで心と体の健康づくりにお役立てください。役場から温泉アクティブセンターまで送迎も致しますので、大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

- 対象者 65歳以上で介護保険を利用していない方
- 日 時 全6回 8月29日(月)、9月12日(月)、9月26日(月)、
10月3日(月)、10月17日(月)は午前開催（9時～11時30分頃まで）
10月31日(月)は午後開催（1時～3時30分頃まで）

- 内 容 役場集合・出発 ⇒ アクティブ到着・体調チェック・着替え ⇒
20分 25分
プールで運動・温まる ⇒ 着替え ⇒ アクティブ出発 ⇒ 役場着
45分～1時間 15分 20分

- 場 所 ケアポートみまき温泉アクティブセンター
- 講 師 温泉アクティブセンター 健康運動指導士
- 持ち物 水着、水泳キャップ、バスタオル、水分補給用のお茶等
- 費 用 1回 1,310円程度（プール使用料1200円と保険料110円程度）
- 申込み 8月3日(水)～8月19日(金) 地域包括支援センター 有線 2311 電話 56-2311までご連絡ください。

※教室の内容、日程は変更になることがあります。

お願い：持病がある方は、主治医にご相談の上、お申込みください。



第49回消防ポンプ操法・ 第30回消防ラッパ吹奏大会に出場

北佐久消防協会

7月3日佐久合同庁舎駐車場を会場に、北佐久消防協会が主催する大会が開催され、ポンプ操法大会のポンプ車操法の部と小型ポンプ操法の部に町分団、また、ラッパ吹奏大会には各分団からの選抜メンバーで構成されたラッパ隊が立科町の代表として出場しました。
惜しくも県大会出場は逃しましたが、練習の成果を存分に発揮されました。

出場選手の皆さん（敬称略）
ポンプ操法大会

●ポンプ車操法の部

主将	宮澤卓二	指揮者	武重公大
1番員	青木真悟	2番員	瀧澤寿年
3番員	小松潤	4番員	今井優貴
補欠	竹重真一、松田裕己		

●小型ポンプ操法の部

主将	柳澤英行	指揮者	今井秀樹
1番員	瀧澤寿年	2番員	佐藤光
3番員	土屋岳彦		
補欠	竹重真一、松田裕己		

●ラッパ吹奏大会

指揮者	今井総一郎		
吹奏者	田中辰也、今井克郎、笹井拓也、工藤大一郎、宮下淳一、永井慎也、大森祥吾、櫻井誠、保科大輔、浦野正紀、小林俊信、橋詰克己、児玉陽輔、山浦宏章、		
大太鼓	齋藤久美	小太鼓	山越寛也
補欠	翠川浩平、朝比奈雅和、永井敦	シンバル	村田昌司



ポンプ車操法



小型ポンプ操法



ラッパ吹奏

熊本地震災害義援金を被災地へ送りました！

4月14日から始まった熊本地震で被災された方々を支援するため、町と社会福祉協議会で義援金を募ったところ、多くの町民皆さま、企業、各種団体より義援金が寄せられました。

6月30日で義援金の受け付けを終了しましたが、町と社会福祉協議会を合せて542,534円の義援金が集まり、日本赤十字社を通じて被災地へ送らせていただきました。

皆さまの温かいご支援、ありがとうございました。

また、町では、4月20日にアルファ米（乾燥米飯）1,000食分を東信地区の市町村とトラックで熊本市に送るとともに、80万円の公費義援金を町村会経由で、熊本県町村会へ送りました。

今もなお、不安な日々を過ごされている被災地の皆さんに謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

「児童扶養手当」の加算額が変わります

平成28年8月1日から「児童扶養手当法」の一部が改正され、児童扶養手当の第2子の加算額および第3子以降の加算額が変更されます。

平成28年8月から

加算額が、増額されます。

【第2子】月額5千円→最大で月額1万円に

【第3子以降】月額3千円
→最大で月額6千円に

平成29年4月から

物価スライド制を導入します。

物価の上下に合わせて支給額が変わる「物価スライド制」を、児童扶養手当の加算額にも導入します。

加算額の増額の目的と内容（平成28年8月から）

- ▶ひとり親のご家庭は、子育てと生計を1人で担わなければならない、生活上のさまざまな困難を抱えています。特に子どもが2人以上いるひとり親のご家庭は、より経済的に厳しい状況にあるため、第2子の加算額と第3子以降の加算額を増額することにしました。
 - ▶また、今回は特に経済的に厳しい状況にあるひとり親のご家庭に重点を置いた改善を目的としているため、それぞれのご家庭の所得に応じて加算額が決定されます。
- ★8月は現況届の月です。児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者の皆様にはお知らせをいたしますので、受付期間内の届出にご協力をお願いいたします。詳しくは、役場福祉係へお問合せください。

上下水道係 8月1日は「水の日」

8月1日～7日は「水の週間」です

水を大切に！

立科町の水道は湧水を水源としています。この水は、私たちが健康で明るく快適な生活を営むうえで、欠かせない大切な資源です。

食器洗い・洗面時に水を出しっぱなしにしない、風呂の残り湯を洗濯に再利用するなど、限りある資源である水を上手に活用するため、節水を心がけましょう。

いつでもできる漏水確認

宅地内の漏水は、思わぬ出費につながります。しかし、水道管は、地面の中に埋設されているため、自分ではわからないと思ってしまうませんか？
ご家庭の水道が漏水しているかどうかは、メーターを確認することで、どなたにでも簡単にわかります。

＜確認方法＞

①ご家庭の蛇口を全部閉める。

②外壁などに設置してあるカウンターのパイロットの動きを見る。

※パイロットが回転している場合は、漏水しています。

おかしいと思ったら、立科町指定給水装置工事業者か上下水道係までご相談ください。

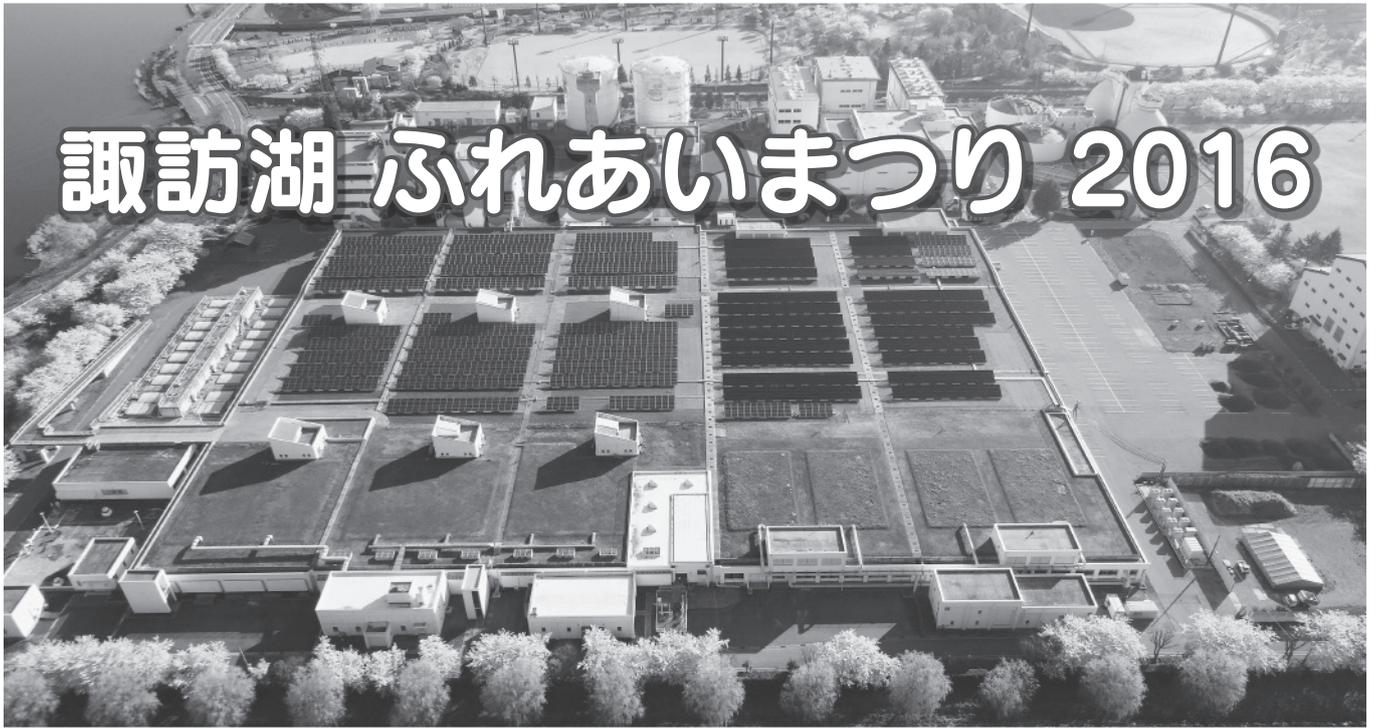
(外壁などに設置してあるカウンター)



(パイロット)



お問合せ先 建設課 上下水道係
電話 56-2311 有線 2311



みんなでつくろう、未来の諏訪湖

日時 9月4日(日) 午前10時～午後3時

場所 クリーンレイク諏訪 (諏訪市豊田湖畔 豊田終末処理場)

開催イベント

- 地元小川地区による「子ども木遣り」の実演
・地元の学校やサークルによるステージ発表
- 環境保全・自然保護活動の展示・発表
- クリーンレイク諏訪の施設見学
- 地域マスコット出演予定・カレンダー作成
- お楽しみ広場・お楽しみ抽選会 (各市町村の特産品等の抽選)
- その他

※内容は、変更になることもあります。

主催 “諏訪湖ふれあいまつり2016” 実行委員会

お問合せ先：長野県諏訪湖流域下水道事務所 電話 0266-58-2955

ホームページ [諏訪湖流域下水道事務所](#) [検索](#)

新しい風(町長コラム) ⑩

米村匠人

暑い日が続いておりませんが、雨不足によりダムの貯水率が低下している関東地域では、6月には29年ぶりとなる取水制限が出された地域もありました。

当町においても、冬季の極端な降雪量不足そして梅雨時期の少雨などで、水不足を心配しておりましたが、蓼科山に広がる豊かな森がもたらす「蓼科の水」に潤されています。

今年も、立科土地改良区と川西土地改良区連合の水神祭において、塩沢堰・宇山堰源水・女神湖(赤沼)を訪れ、六川長三郎勝家翁が築いてこられた業績が、地域の皆さまのご努力により今日まで引き継がれてきていることに、改めて、その業績の偉大さに感服いたしました。また、子どもたちも学校や地域で、地域の方々から話をお聞きすることや源水や堰を見学することなど、先人の偉業に触れる機会もあり、郷土愛を育んでいただいていることに感謝します。

田畑に潤いをもたらすだけでなく、湧水100%の水道水として私たちの暮らしを支える蓼科の水、また、蓼科山の雄大な自然に囲まれた観光地を、未来に向けて継承をしていかなければならないと心に誓うとともに、今年の農作物の豊作を願うものです。

下水道使用について

上下水道係

流してはいけないもの、流してはいけない理由

1. 水に溶けないもの（衣類、紙おむつ、生理用品、ビニール、木片、ガム、タバコの吸殻等）
排水管や下水道管の詰まりや、ポンプの故障の原因となります。
2. てんぷら油やサラダ油などの廃油
排水が下水道管内で石鹸等と化合して固まり、詰まりの原因となるほか、処理機能が低下します。
3. 野菜くず
排水管が詰まり溢れる恐れがあります。また、処理の妨げとなります。
4. 農薬、殺虫剤などの薬品
下水道施設は微生物により汚水をきれいな水へ処理しています。
この微生物に悪影響を与え、放流水質に影響がでます。
5. ガソリン、灯油、軽油等の燃料やシンナーなどの揮発性の高い危険物
処理機能の低下や爆発など、重大な事故となります。



※全てにおいて、排水管及び下水道マンホールで溢れる原因となります。
また、下水道施設の水処理において、悪影響があり、放流水質に影響がでます。

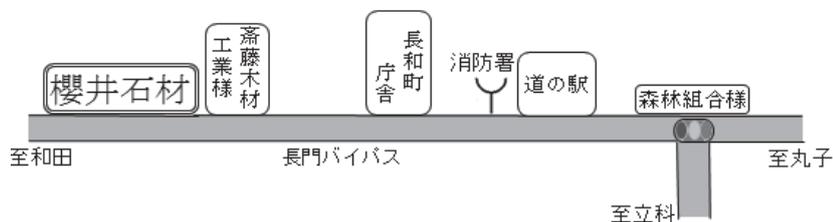
下水道への早期接続のお願い

公共マスを設置後まだ接続いただけていない方は、地域の環境保全と快適な生活環境づくりのために、早期に下水道へ接続いただきますようお願い申し上げます。

お墓Q&A ◇各種ご質問にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。

Q. お墓参りで注意することってありますか？

A. お供え物には、注意が必要です。腐敗してシミになったり、カラスなどが散らかします。もっとも注意したいのは、金属(缶)です。サビが墓石に染み込んでしまい、消えない汚れになってしまいますのでご注意ください。



墓石・記念碑・石工事一式

櫻井石材有限会社

長和町古町4459 (長門バイパス沿い)

☎0268-68-3859 FAX0268-68-4444

立科町では、地域経済の活性化を図るため、民間企業等の広告を有料で掲載しています。《お問合せ先；総務課財政係》

■堆肥化処理施設の紹介

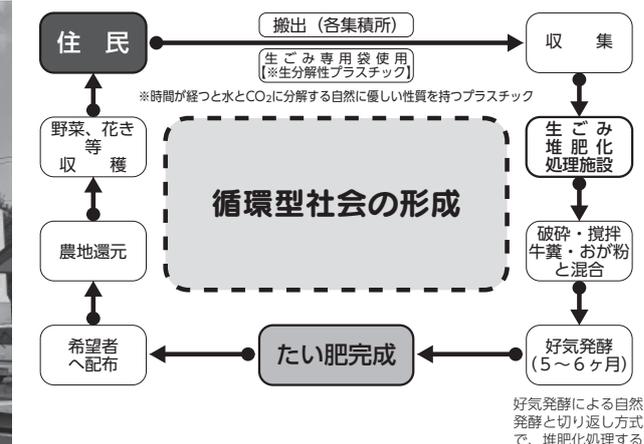
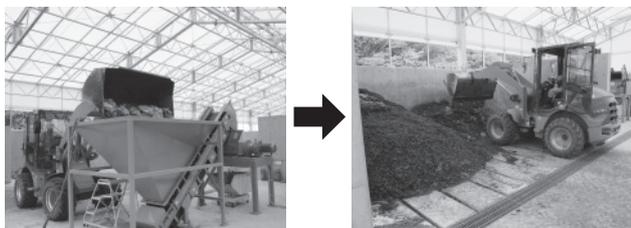
広報たてしな7月号で掲載しました“循環型社会の形成”「生ごみ堆肥化事業」ですが、生ごみの中間処理については、長和町が運営する堆肥化処理施設に生ごみを搬入することで、現在、調整を進めております。

この長和町の堆肥化処理施設は、生ごみに牛糞等を混ぜ好気発酵により熟成させることにより堆肥を作ります。熟成にかかる期間は約5～6ヶ月程度。完成する堆肥の成分分析では、熟成度が高く堆肥として速効性があるとともに、加里（K₂O）の含有量もあるため、甘い果実の栽培に適しています。



この処理施設のニックネームは“くるりん”です。

年間250 tの生ごみを処理する能力があります。



長和町は平成24年度からこの施設の稼働を開始し、完成した堆肥は希望する町民に無料で提供しています。立科町においても平成29年度に生ごみの分別収集を開始し、秋頃から堆肥の提供ができるよう計画にあります。

ごみ分別・搬出のルール

- ・ 指定袋には必ず記名する。
 - ・ 生ごみ集積所への搬入時間は、当日の午前8時30分まで。
 - ・ 農薬等の容器は収集できません。 JA等により適切に処分してください。
- ※不燃ごみは破袋後粉碎処理されますが、様々な物が混入しているため、手作業によりさらに分別されます。この時、農薬等の容器が混入していると、粉碎した際に農薬等が飛散し大変危険です。厳重に注意してください。

がん検診 定期的に
受けていますか？

胃検診・追加申込のお知らせ

～2人に1人が「がん」にかかる時代です！～

胃がんは、早期発見・早期治療が可能です。自覚症状がなくても、定期的に検診を受けることをおすすめします。立科町では下記の日程で、今年も胃検診を行います。

既にお申込みをされている方には、7月下旬に問診票等をお送り致しましたが、これからでも検診の申込は可能です。胃検診の受診を希望される方は、お早めに環境保健係まで電話でお申込みください。

◆対象年齢・受診間隔が下記のとおり変更されています！

H28年度から、胃検診が変わりました。

実施期間：8月26日(金)～9月1日(木) 5日間(土日除く)

受付時間：午前7時～9時まで

対象年齢：50歳以上(受診間隔：2年に1回、原則偶数年齢の方)

検診会場：老人福祉センター(受付は玄関内です)

検査方法：胃レントゲン撮影(バリウム検査)

検診料金：1,000円

◎上記の対象外でも、30歳以上の方であれば、事前の電話申込で受診ができます!!



◆変更された理由

胃がんの原因となるピロリ菌等による感染症が減り、40代の胃がん罹患率が減少、死亡率も検診導入当時の1/5となり国のがん検診の指針が改正されたためです。

検診を受けられない方

- ・妊婦・妊娠の可能性がある方、又は不妊治療中の方。
- ・胃の手術をされている方。
- ・バリウムにアレルギーのある方、及び以前にバリウム検査で気分が悪くなった経験がある方。
- ・ひどい便秘症の方。
- ・検査時に自分で体の向きを変えられない方、飲食物でむせたことのある方は、集団検診でなく、専門医での検査をお勧めします。

※集団検診で毎年精密検査対象となる方は、集団検診が適当でない場合がありますので、かかりつけ医師とご相談ください。

胃検診(内視鏡検査)を病院で実施した場合…(医療保険適応外)

町では、6,000円を上限に検診費用の一部を助成します。詳しくは環境保健係へお問合せください!

みんなて

食育



メタボリックシンドロームを予防・解消するには…
生活習慣の改善が大切です!!

健康診断を受けて、メタボリックシンドローム(以下メタボ)と言われたことはありませんか? メタボとは、おなかまわりにつく内臓脂肪の蓄積に加えて、脂質異常、高血圧、高血糖といった生活習慣病の危険因子を2つ以上もっている状態。自覚症状はありませんが、この状態を放っておくと動脈硬化を急激に悪化させてしまいます。

メタボを予防・改善するカギは食生活と運動。今月はそのうちの食生活について考えてみましょう。

食生活はこんなところに気をつけよう

●1日3食、規則正しく食べる。朝食や昼食を抜かない

●腹八分目を心がけ、食べ過ぎない

●ゆっくりよくかんで食べる

●お菓子や甘いものを控え、買い置きはしない

●外食する場合は単品メニューを避け、副菜のついた定食物を選ぶ

●お酒を飲む場合は、つまみに野菜中心の低エネルギーのものを選び、飲んだ後に脂っこいものを食べない。飲み過ぎず、早めに切り上げる

平成28年度

「犬のしつけ方教室」 受講者募集



1 参加資格

- (1) 元気で動ける犬で登録と狂犬病予防注射を実施済みであること
- (2) 混合ワクチン接種済みの犬であること
- (3) 全課程に参加できる犬及び飼育者であること
- (4) 動物愛護会佐久支部会員であること（受講当日に入会可）

2 開催日程

秋期教室	日程	時間	場所
学科講習（開講式）	9月11日(日)	9：30～12：00	佐久合同庁舎401号会議室
実技講習 第1回	9月18日(日)	9：30～11：30	佐久合同庁舎駐車場
第2回	9月25日(日)		
第3回	10月 9日(日)		
第4回	10月16日(日)		
第5回	10月23日(日)		
(閉講式) 第6回	10月30日(日)		

3 申込み期間 8月26日(金)から9月2日(金)まで

4 募集人員 30名（申込み順）

5 受講料 5,000円（動物愛護会年会費
1,000円を含む）

6 教室の内容

- (1) 学科講習
知っておきたい動物の法律、犬の習性・生理と病気の知識、しつけのポイントとしつけ方教室の注意事項など。
- (2) 実技講習
飼い主にとって望ましい行動を上手にほめることによって、望ましい行動を増やしていくしつけ。

お申込み・お問合せ先 佐久保健福祉事務所内 動物愛護会佐久支部事務局 電話 0267-63-4191

権現の湯 から お知らせ

第10回

【権現の湯マレットゴルフ大会】 開催のお知らせ

いつも権現の湯をご利用いただき誠にありがとうございます。

第10回となります「権現の湯マレットゴルフ大会」を次の日程で開催いたします。

日 時 9月9日(金) 午前8時30分～（受付午前8時～）

場 所 権現山マレットゴルフ場

参加費 1,000円（昼食弁当・入浴券付）

申込締切 9月2日(金)

募集人数 150名（定員になり次第締め切ります。）

（マレットゴルフクラブ会員の皆様は地区役員さんに申込みください。）

たくさんの景品をご用意し皆様のご参加をお待ちしています。



権現の湯
ホームページ
リニューアル
しました

権現の湯営業日について

権現の湯は、お盆の期間中（13日～16日）通常営業しております。

※8月11日は木曜日ですが、休まず営業いたします。

ご家族、ご親戚の皆さん等、大勢の皆様のご来館をお待ちしております。

権現の湯 電話 56-0606 有線 4126

夏の紫外線対策

紫外線が強くなる季節は6月～8月といわれており、紫外線を浴びすぎると健康に様々な影響が生じます。

まだ日差しが強い日が続きます。晴天率の高い立科町で紫外線対策を活用し快適に夏を過ごしましょう。

紫外線による体への影響

紫外線は「体内でビタミンDを作るのを助ける」大事な働きをする一方、紫外線に当たりすぎることによって「日焼け」「シミ・しわ」「皮膚がん」「目の病気（白内障・翼状片など）」など起こしやすくなると言われています。

紫外線の浴びすぎを防ぐには?!

- ① 紫外線の強い時間帯をさける（正午前後・太陽が一番高く上がる時に最も強くなります）
- ② 日陰を利用する
- ③ 日傘を使う、帽子をかぶる
- ④ 衣服で覆う
- ⑤ サングラスをかける

⑥ 日焼け止めを上手に使う
生活スタイルに合わせて活用しましょう。

Q&A

Q くもりや雨の時、紫外線は少ないですか？

A 快晴の時に比べると、うす曇りの場合は約80～90%、くもりは約60%、雨は約30%。

Q 水の中では日焼けしない？

A 水はわずかししか紫外線を防いでくれません。水面は紫外線を反射します。

Q 冬の紫外線は危険ではない？

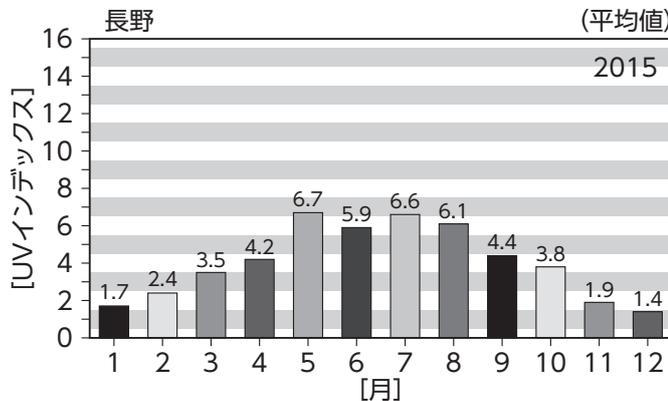
A 冬は紫外線は弱いですが、雪による反射で2倍近い量を浴びる可能性があります。

詳しく知りたい方は…

環境省ホームページ「紫外線 環境保健マニュアル 2015」をご覧ください。今回の内容も一部抜粋したのとなっています。

参考

H27長野県の紫外線量（気象庁ホームページより）



紫外線対策（紫外線環境保健マニュアルより抜粋）

6-7	強い	日中は出来るだけ日陰を利用しましょう。出来るだけ長袖のシャツ、日焼け止め、帽子を利用しましょう。
3-5	中程度	
1-2	弱い	安心して戸外で過ごせます。

8月は、滞納徴収月間です

税金の未納は、ありませんか？
税金を滞納すると督促状などを発送して自主納付を促していますが、その後納付や連絡がなく滞納状態が続くと、税の公平性を保つため、税法の規定に基づき滞納処分を執行します。
税金は、納期限内に納付をお願いします。
納税相談も随時実施していますので、ご相談ください。

滞納処分の例

- 給与……勤務先に給与の支払い状況を調査し、差押えます。
- 預貯金…金融機関に預貯金の調査を実施し、差押えます。

お問合せ先 総務課税務係 電話 56-2311 (内線 213・214)

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時
電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)
- 立科町児童館/
午前 11時40分～午後 1時30分
電話 56-0303 (直通)
有線 8889 (直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の
教頭先生へご連絡をお願いします。

子どもの「良心」に響く いじめの指導と支援

～中学時代、立科町中間教室に
通い続けたA男からの伝言～

立科町教育相談員 岩上起美男

A男と初めて出会ったのは、晩秋の権現山グラウンドでした。数年前、立科町の中間教室で、中学生と支援ボランティアの大学生、教育相談員がキャッチボールをしているところに、当時、中学1年生だったA男が参加したのです。

後に、A男の苦難の成長期を懸命に支えた母親からお聴きしたのですが、A男は、グラウンドに入る前、少し遠くに駐めた車の中から、グラウンド内の様子をじっと見つめ、迷い悩んでいたそうです。そこは、自分が安心していられる「居場所」なのか……。そこには、自分を理解してくれる人がいるのか……。そこでもまた、小学生のころのように、心ない言葉を投げつけられ、傷つくのではないかと……。……。

当時、小学生のころからの固着化した人間関係に悩み、欠席が多く、登校しても教室に入ることができなかったA男にとって、初めての環境や同世代の子との交わりは非常に不安でした。

A男は、そんな自分と何とかして決別するために、キャッチボールに加わる決意をし、実行したのだと思います。

それから、A男は、中学校を卒業するまで、折々に中間教室に通いました。

中学卒業後の進路も随分悩み、心配しましたが、自分で志望したB高校に合格することができました。A男は、B高校

では、小学校や中学校とは打って変わった学校生活を送りました。3カ年精勤で、学業成績も向上し、安定したのです。

高校在学中もA男は、時々、中間教室に顔を出しました。B高校卒業後、A男と母親が、「将来、中間教室の体験を生かした職業に就きたいと考え、C大学に進学しました。中間教室がなかったら、どうなっていたか……。」と語ったように、立科町中間教室が、A男にとって安心して活動できる「居場所」になったのです。

A男は、運動が好きで、児童館の館長先生並びに厚生員の方のご協力とご支援の下、中学生や高校生と一緒に、また、時には教育相談員と一対一で、野球やソフトボール、卓球、バスケットボール、バドミントン、マレットゴルフなどをしながら、いろいろなことを話しました。

このような活動に関して、A男が中学3年のとき、学級担任のD先生が、「中間教室で、教育相談員や児童館の方とスポーツを通して心を開いているからなのでしょいか、学校でも気持ちがとても安定しています。」と語りました。

筋力が強く、バスケットのボールを野球のピッチャーのようなモーションで投げ、教育相談員を驚嘆させました。卓球の、左足を思いっきり踏み込んで

打つスマッシュも豪快で、老生は、「新幹線スマッシュ」と畏れていました。決まると、まず返球できなかったのです。

微細な形状を判別する眼力が鋭く、マレットゴルフ場やグラウンドで、四つ葉のクローバーを次々に見つけ、必死に探しても見つからない老生に、さりげなく手渡してくれました。(この四つ葉のクローバーは、狭苦しい自室にある机のマットの下で押し葉になり、今も老いの大切な「お守り」になっています。)

また、あるとき、A男が、「あっ、早速りマークだ。」と、児童館の玄関上部の壁を指差しました。目をこらして、その指先の方向をよくよく見ますと、ようやく3匹の蛾が行儀良く並んでいるのが見えました。それは、まさにテレビ画面でよく見る3倍速の早送りマークでした。このときも、絶妙な比喻に大笑いしましたが、巧まざるユーモアがあり、居合わせた人をどっと笑わせることが何度もありました。

そんなA男でしたが、中学2年の半ばごろまでは、教育相談員にも鋭く尖った「矢」を何本も放ちました。

卓球で、ネットインやエッジボールで老生が得点しますと、その都度、「ちえっ、大人のくせに卑怯だ。」とつぶやき、真夏の炎天下、マレットゴルフをし

ていたときは、コース上にある老生のポールを、何度かコース外に打ち飛ばしました。

四つ葉のクローバを見つけれない老生が、軽妙なつつこみ合いを期待し、葉をちぎって、「うわあ！すごいのを見つけた。二つ葉だ。これはもつとすごい！ほらっ、一つ葉だ。」と言ったときも、うんざりした表情を隠さず、まことに冷ややかでした。

そのようなとき、どう接したらよいのか、悩みましたが、卑怯な手を使ってまで勝とうという気は毛頭ありませんので、この一点だけはA男に伝えようと思いましたが。教育相談の場においては、全面的に受容することが大切ですが、「駄目なものは駄目。許されないことは許されない。」とする壁になること、すなわち、対決的に指導することも、教育相談員の大切な役割と考えたのです。

そこで、ある日、児童館の体育館の床に座って、話し込みました。

「私はズルをしてまでA男君に勝ちたいなんて、全く考えていないよ。いつもA男君が、思いつき運動して、心地よい汗をたくさん流して、気持ちもスッキリできれば……、と願っているよ。だから、『卑怯だ。』と言われると、とても残念な気持ちになるんだ。」

話し始めると、A男があぐらのような

姿勢から正座に居すまいを正しました。

「足、痛いでしょう？崩さない？」と言っても、正座を続け、眼をきりっと見開いて老生の話に耳を傾けていました……。

話が終わったとき、A男は、痺れてすぐに立ち上がれない両足をさすりながら、「そうですよね。第一、狙ってエッジボールやネットインなんて打てませんよね。」と言いました。

その後、A男の足の痺れの回復を待って、卓球を再開しました。

そして、エッジボールやネットインは卓球には付物ですので、「今のは狙ったわけではないですよね？」「ううん、今のは狙ったんだよ。ごめん、ごめん。」「あつ、すみません。さっきのお返しです。」と、丁々発止のやりとりが繰り返され、A男の歯車と老生の歯車が少し噛み合ったような気がしました。



3ヶ月ほど前、A男と母親から、当時

の体験や思いをお聴きする機会がありました。この折のお話を、非常に苦しい小・中学生時代を過ごしたA男からの伝言として、今現在、不登校やいじめに悩み苦しんでいる子と親御さん、いじめ行為を繰り返している子、その子の養育責任を担っている親御さん、そして、先生方にお伝えしたいと存じます。

○小学生のころ、深刻な成長上の課題を抱えて苦しんでいたA男に、心ない言葉が投げられていた子たちの多くは、それがいじめ行為であるという自覚は乏しいと思う。しかし、やられた側はいつまでもその屈辱的な行為を忘れない……。もし今もいじめ行為を繰り返している子がいるならば、絶対に止めてほしい。特に、保育園から中学校までの10数年間、狭い集団で過ごす立科町では注意しなければならぬ。一旦こじれた児童・生徒の人間関係を修復するのは極めて難しく、その固着化した関係が何年も続くからだ。

○教師は、全面的にいじめられた子の立場に立って、対応と支援を丁寧、細やかに、親身に、粘り強く行うべきだが、いじめられている子の切なさや不安などを理解できない薄っぺらな正義感と人権感覚で、通り一遍の説諭や型通りの道徳授業、指導という名の下

に半強制的に書かせた謝罪の手紙によって一件落着……、といった教師がいる。さらに、配慮を著しく欠いた指導によって、教師の目の届かないところで、報復のないいじめ行為が起きていることに無頓着な教師がいる。子どもは、「勇気を出して正義告発しよう。」と言われても、このような教師には固く口を閉ざす。——いじめの指導は、子どもの「良心」に響かなければ、ほとんど実効はない。

○教育相談員に放たれた「矢」について訊くと、現在は大学生のA男が、「よくは覚えていないのですが、あのころは、いつも何かに苛々していたからだと思います。もちろん悪気などはなく、若気(?)の至りでした。本当に失礼しました。」と答えた。当時、A男の胸中には、小学生のときの辛い体験をふと思い出したときのやり切れないさと怒り、学習に対する焦り、高校進学への不安、教師不信などが激しく渦巻いていたのだ。にもかかわらず、教育相談員としての自分は、自己満足の「壁」でしかなかった……。申し訳なさと恥ずかしさを覚え、児童・生徒の、耳に聞こえる言葉や目に見える態度、表情だけにとらわれると、その時、その場における「その子理解」ができないことを、あらためて自戒した。

姉妹都市へ行ってきました!

～中学生の作文特集～

平成27年度

中学生オレゴン市派遣事業

平成28年3月19日～26日

中学生1、2年生8名 引率者3名

姉妹都市 オレゴン市に行つて

阿部 玲己

私達は、アメリカ合衆国西海岸のオレゴン州に立科町の派遣事業として、ホームステイに行つて来ました。

海外旅行どころか、立科町から出る機会すら少ない私にとって、初めての海外経験は、ホームステイという形で訪れました。

私は普段から人見知りの性格で、ホストファミリーの方達とコミュニケーションをしていくために私が幼少から学んだ英語が通じるか、ドキドキしていました。そして、ホストファミリーの方達と初めて対面した時、いきなり英語で話されたので、焦りと緊張で頭が真っ白になり、無言になってしまいました。しかし、ホストファミリーの方達はとても優しく、私の気持ちを感ぜとっていただいたのが身ぶり手ぶりを交えたゆっくり英語で会話していただきました。私もジェスチャーを交え、ホストファミリーと楽しく会話する事が出来たと思います。

また、市内ツアーやバンクローバー皆国立史跡などに連れて行っていただきました。私がオレゴン市で一番印象深かった場所はマルトノマ滝です。高さ百八十九メートルから水が落ちてくる様子は立科町にない景色でした。

また、オレゴン市は周辺が美しい自然

に囲まれていて、歴史や文化がとても深く感じられ、立科町と共感できる事が今回のホームステイで分かりました。

ホームステイをしたウェバー家の友人の子供達、シドニーとライリーにアメリカのゲームを教えてもらった事、日本では体験出来ないテレビゲームと一緒にやった事は私の楽しい思い出となっています。

オレゴン市に行つて日本とは異なる文化に触れる事が出来ました。今回のホームステイは、現在の私の英会話力を初めて確かめる貴重な体験でもあり、今後の私の人生においても、一生の宝になると思います。また、日本とは違う果てしなく雄大な大自然を自分の目で見た事で、私の海外への関心が広がったと思います。いつかアメリカ合衆国以外の国々へ行き色々な人達に出会いたいと思いました。

最後にこのような派遣事業に参加させていただき、ありがとうございました。この事業に関わっていただいた立科町の方々とホームステイ先の家族達には心から感謝しています。この思いを忘れずにこれからの学校生活に生かしていけるようにがんばります。

オレゴン市 派遣事業に参加して

井上 野恵

私は三月十九日に立科役場を出発し、

オレゴン市へ行きました。到着したポートランド空港では、すべてが英語でしたがなんとか入国審査を終え、ホストファミリーの皆さんと対面しました。私はお父さん、お母さんと子供二人の力スターセナ家にお世話になりました。滞在中は娘のモニカと一緒に部屋でした。モニカの部屋には猫&ハリネズミ&蛇がいて、蛇にはびっくりりましたが、触るとプニプニしてかわいかったです。私はずっと猫のルビーちゃんと一緒に寝ていました。

その後ニッキーの誘いでビーチに行きました。午後のビーチはとても風が強くて寒かったのですが、とてもきれいで二日目は時差ほけで、十一時頃まで寝坊してしまいました。起きたらニッキーが軽食を作ってくれました。その後私が一番行きかけた動物園へ連れて行ってもらいました。

三日目は、二日ぶりに友達と再会し、シティホールや橋等の観光をしました。オレゴンでは市長が二年おきに変わり、ボランティアなので給料はないそうです。次に遊園地へ行き、昼食を食べ、遊びました。アメリカの食物は味が濃いのと思います。一日中観光で歩き疲れました。

四日目もみんな観光でした。バンクローバー皆国立史跡では、オレゴン州の歴史を学びました。夕方は、教会でパーティーでした。ホストファミリーを招待し、練習した「ソーラン節」を発表しました。緊張しましたがうまくできました。きっと喜んでくれたと思います。

五日目は、ホストファミリーとの最終日でした。野球好きのマイケルと高校野球を見に行きましたが、雨と風で二回裏で帰りました。その後モールへ連れて行ってもらい、お土産を買いました。アメリカのモールはとも大きかったです。六日目は観光の最終日でした。コロンビア川と、大きな滝を見ました。コロンビア川はとも長くどろが終わりか全く分かりませんでした。対岸は違う州です。滝はものすごい迫力で真下では水しぶきがすごかったです。

オレゴンでの六日間、カスターセナ家にはとてもお世話になりました。英語がうまく伝わらなかつたけれどとても楽しく過ごせました。アメリカでの経験は、一生忘れません。日本とアメリカでは色々違いがあるけれど、アメリカで学んだことを将来に生かしたいと思います。オレゴンへのホームステイに参加できたことに感謝します。

オレゴン市を訪問して

尾美 朱夏

私は、三月十九日から八日間、立科町と姉妹都市であるアメリカのオレゴン州オレゴン市へ行ってきました。自分の知識、国際的な視野を広げるために訪問したオレゴン市は、私の人生初の外国でした。

飛行機で九時間三十分ほどかかり、ようやくアメリカの土を踏みました。

到着後、ホストファミリーの方と自己紹介を少しして、それぞれホストファミリーの方の家へ向かいました。車の中では、何を話して気まずい空気を解消すれば良いのかわからず、コミュニケーションの重要性がわかりました。家に着いたら、中を案内していただき、昼食を一緒にとりました。

私がお世話になった家は、末娘でイヤ期の一歳半ぐらゐのロッシータちゃん、四歳で保育園に通うおてんば娘のアイリンちゃん、日本語を勉強して、なんと漢字が書ける七歳のカイラちゃん、一番歳上で下の妹たちの世話をよく見る十四歳のアレナちゃんら子供四人と旦那さんとおくさんの六人家族でした。一日目と二日目は、英語が伝わらず、聞き取れないと感じていましたが、耳が慣れたこと、ファミリーのみんながゆっくり話してくれたので、だんだん意思の疎通が出来て来て、お店とかでも通じたときは、とてもうれしかったです。

生活に慣れてきて、「一生この家で過ごしたい。」と、初日と全く違う気持ちになり、成長したのかな、と思いました。帰るのに二日なので、残された時間はあと一日。ふと、さびしくなりました。これまで全く違う人生を生きて来て、たまたまこのお家にステイさせていたただくことが出来、偶然かもしれないけれど私はラッキーで、感謝しなければいけないと

思いながら、アメリカの一人用にしては少し大きいふかふかのベットで最後の夜を過ごしました。

ホームステイ最終日の朝、アメリカでこのお家で頂く、最後の朝食を頂きました。おくさんのフレタさんが朝早く起きて作ってくれた、バターの風味がふわつと口の中とけ、外は焼きたてでカリカリ、中はふわふわで、ほわほわのブリオッシュと、いちごのスライスに、シナモンソース。それとグレープフルーツの朝食でした。この味は絶対に忘れません。本当に、今まで食べた中で一番おいしかったです。

帰りの飛行機ではお世話になったライト家へのホームシックになりながら帰国しました。この経験は今後絶対生かしたい出来るなら、もっと英語がペラペラになって、また会いに行きたいなあと思いました。

中学生オレゴン市派遣を終えて

佐藤優芽花

3月19日から8日間、立科町代表としてオレゴン市を訪問しました。私は以前から海外の生活や文化、伝統等を実際行って体験したいと思い、楽しみにしていました。

今回の訪問では日本の文化を知ってもらいたいと考え、福笑いとソーラン節の

発表を参加するみんなで計画しました。当日は、町の方々、先生方、家族の見送りの中、ワクワクしながら出発しました。

飛行機から見たオレゴン市は、広い草原があり、家も小さく見えました。ポートランド空港ではオレゴン市の方やホストファミリーに出迎えていただき、温かい気持ちになりました。到着の後、私はライト家へお世話になりました。ライト家は、お父さん、お母さん、と4人の娘の6人家族でした。家では、会話をしたり、小さい子供と一緒に遊んだりして過ごしました。ホストファミリーの皆さんと触れ合い、会話することを楽しみにしていたので、ライト家で過ごす時間はとても貴重な時間でした。自分の英語力ではうまく伝わらない部分もあったのですが、身振り手振りも使い何とか通じたときはすごくうれしく、もっと英語で会話したいと思いました。

日本から持参した浴衣を着てもらい、「Beautiful」と感激してもらった時は日本文化の素晴らしさを改めて感じました。市庁舎見学では、職員一人一人のスペースが広く、日本のあわただしい印象と比べ、ゆとりを感じました。オレゴン市長さんのお話では、市長としての給料はもらっていないくて、ボランティアでやっているということにとても驚きました。

日本との違いはたくさんありましたが、お店や食べ物の大きさがアメリカはとて

も大きかったです。ハンバーガー店では普通サイズのハンバーガーとドリンクがとても大きく、スーパーマーケットでは大きなホールケーキや衣類、それに自転車まで売っていました。

滞在中は毎日が充実していて、日本では味わえない広大な自然、異国の人々の暮らしを体験でき、貴重な経験となりました。

ライト家の皆さんには、いろいろな所へ連れて行っていただき、たくさん思い出ができました。本当に感謝しています。今以上に英会話の勉強をして、お世話になった恩返しがしたいです。そのため立科町が交流を深めてきた歴史や、伝統を引き継いで、私ができるお手伝いをしたいと思っています。

最後に、お世話になった、町の方々、派遣の仲間、家族のみなさん、ありがとうございました。感謝の気持ちで一杯です。

中学生オレゴン市 派遣事業をうけて

寺嶋 琴音

オレゴン市派遣事業に参加してまず感じたことは、オレゴンの皆さんの優しさです。ホストファミリーのジャッケルさん一家には、いつも私たちのことを気づかせていただき、いろいろなものを見て、教えていただいたりしました。私は

その優しさに心が暖まり、私も優しさをお返ししたいと思いました。だから、日本に帰って家族に「変わったね。」と言われたときはとてもうれしかったです。この事業に参加しなければ私は変わることはできなかったと思います。

二つ目は、食べ物の違いです。日本は比較的薄味ですが、オレゴンでは味が濃かったです。量も違いました。ハンバーガーについてくるポテトも驚くほどの量でした。ほとんどの人が食べきれないで持ち帰りをしていて、日本ではあまり持ち帰りをしないので文化の違いを感じました。かけるソースも沢山でした。自分も試してみると、これもこれで有りだと思えました。毎日おいしいご飯を作っていたのですが、特にワッフル、ローリーさん手作りのジャムと食べるとうごくおいしく、私はジャムが一番だと思いました。

日本のアニメ、マンガの人気にも驚きました。本屋には日本のマンガがたくさんあり、私もアニメやマンガが好きなので、外国の人も共感していると感じ、嬉しかったです。

私は滞在中、質問に答えられないことが数回あり、自分から話しかけることもなかなかできず、自分の英語が本当に伝わるか不安でした。だから自信をつけ、自分から話せるようにしたいです。

今回の滞在中、私がオレゴンへ行く前に立てた日本のことを教えたいという目標は達成することができました。スカイ

ツリーや金閣寺などを自分の英語で、写真と一緒に説明をして、理解してもらえたときはとてもうれしかったです。オレゴンの学生が興味を持っていることを知る、という目標も達成できました。

ホストファミリーの方は家族のように温かく接してくれ、不安でいっぱいだった私はとても心が楽になりました。ホストファミリーの皆さんにはとても感謝しています。

また、派遣事業を計画してくださった関係者の方々、ありがとうございました。この派遣事業での経験、思い出は一生忘れられません。これを生かしてこれからを大事にしていきたいです。

オレゴン滞日記

野本 怜花

三月十九日に私達、立科中学校オレゴン派遣留学生はオレゴン州へ出発しました。

今回の派遣での私の目的は三つありました。一つは、アメリカの文化を肌で感じ、日本の文化をアメリカの皆さんに紹介する事です。次に友達を作る事です。そのために英会話の勉強をしてきました。三つ目は、自分の英語力がどこまで通じるのか試してみることです。

十九日、ポートランド空港に降り立ち、ホストファミリーのジャッケルさんにお

会いしました。少し緊張したけれど、英語で挨拶ができました。ジャッケルさん達も笑顔で私達を迎えてくれました。

家に着き、夕食を一緒に作りました。夕食のピザは生地から作りましたが、お母さんが生地を大きくするために手でくるくる回しているのを見た時、本物のピザ職人みたいでびっくりしました。

四日目に、バンクーバー皆国立史跡に行きました。オレゴンの産業の歴史を学べる場所です。その中で、印象に残っているのは毛皮倉庫でした。オオカミや熊の毛皮で帽子やマフラーを作っていたそうです。その日の夕方は、教会でポットラックディナーをしました。ホストファミリーのお母さん達の手作り料理をふるまっていたことができました。その後、私達は各班に分かれてソーラン節と福笑いを発表しました。皆さんが楽しんでくれるように思い切り踊りました。四才のアディソンちゃんも一緒になって踊ってくれたのでとても盛り上がりました。福笑いは、女の子五人とトレバー先生がやってくれました。マンガの目が付いているアイマスクをかけてもらって福笑いをしたらみんな大笑いしてくれてとても盛り上がりました。発表の後、ホストファミリーや地域の皆さんに「ダンス上手だね」「良かったよ」といっぱい褒めていただき、とてもうれしかったです。

一日目に比べ、何倍もホストファミリーの皆さんと仲が深まったので最終日はホストファミリーの皆さんと別れるの

がとても辛かったです。私はこの体験をこれからの学校生活や将来に活かして行きたいです。また、私の派遣留学での三つの目的も達成されました。これからもこの体験を忘れず活かし、そして今やるべき事を行動に移していきたいです。今回の体験では、チャレンジする大切さを一番多く学びました。失敗してもまたチャレンジし続ける事を大切にしていきたいです。

中学生オレゴン市派遣事業を終えて

間ヶ部元希

僕は中学生オレゴン市派遣事業に参加し、3月19日から8日間アメリカ合衆国オレゴン市へ訪問しました。オレゴン市での1週間は毎日が素晴らしいもので、とても貴重な体験でした。

まず僕が一番驚いたことは、オレゴン市がとても発展しているにもかかわらず、雄大な自然が残されていることです。オレゴン市には、たくさん建物がありませんでしたが、その周りには広大な草原や、山々が見渡せました。また、ホストファミリーの方に連れて行っていただいたオレゴンの海はとてもきれいで、ゴミも少なかったです。こういうところからオレゴンの自然の美しさを見ることが出来ました。ホストファミリーの方に行った動物園には、とてもたくさんの動物がいて、

楽しかったです。バンクバー皆は、窓から大砲が出ていて、これで敵を追い払ったそうです。すぐ近くには動物の毛皮工場のようなところがありました。この皆の責任者をしていたドクタージョン・マブラーフインさんがオレゴン市の創始者だそうです。そして彼は「Father of Oregon」と呼ばれています。マルトノマの滝にも行きました。とても巨大な滝でマイナスイオンを肌で感じることができました。この滝の近くにはおみやげ屋などもあり、観光客でとても賑わっていました。

見てきたものはたくさんありますが、外国の文化に関わって僕が思ったことは、言葉の壁はとも厚いけれど、実は結構低い、ということでした。1週間を過ごす中で英語を使って話す機会はたくさんありました。日常生活に必要な会話や、雑談など、すべてを自分の言葉で話すことはとても難しかったのですが、身振り手振り、表情などを工夫して会話をすれば、意思の疎通は、めちゃくちゃ難しいものではなかったです。また、相手の思っていることがわかれば会話はどんどん楽しくなっていました。

オレゴン市はとてもものがでかで、住んでいる人からは心のゆとりが感じられ、そこの生活はとても快適でした。日本人は何かと毎日忙しい人も多いと思いますが、心にゆとりがあれば、もっと素敵な生活ができるとおもいました。

オレゴン市での1週間は本当に楽しく、

かけがえのないものになりました。

この経験をこれからの生活に生かしていきたいです。ありがとうございました。

オレゴン市への旅を通して

櫛田 美沙

私は「立科町中学校オレゴン市派遣事業」の代表として、三月十九日から一週間オレゴン市へ行って来ました。私は飛行機も外国も初めてだったので、楽しみな思いと、空港やアメリカで迷子にならないか、英語がしっかり通じるかという不安があり、楽しみと不安で心がいっぱいでした。しかし、二つの不安は杞憂でした。空港でもアメリカでも迷子になることはなく、英語も手や物を使ってがんばって伝えることができました。

また、今回オレゴン市に行くにあたって目標としていた、「ホストファミリーとたくさん話して楽しい時間を過ごす」とも達成できたと思います。ホストファミリーの人達は、私達に色々な話をしてくれました。そして、分からない単語があるとすぐに辞書で調べて、丁寧に優しく教えてくれました。また、私達が伝えたいことをうまく伝えられなかった時も、私達のことを待ち最後までしっかりと話を聞いてくれました。そのおかげで焦らず落ち着いて話をする事ができ、楽しい話もたくさんできました。

もう一つの目標だった「異文化について学ぶ」ことについては、十分達成できなかったのですが、アメリカの習慣を学ぶことはできました。アメリカでは、毎週日曜日にミサとそれに続いて、小さな子供達が聖書の勉強をしていました。難しいような聖書を皆が真剣に勉強しているところがすごいと思いました。

私は今回オレゴン市に行って、良かったと思うことがあります。

一つは、オレゴンの友達ができたことです。コロンビア川やマルトノマ滝に行った時、ホストファミリーだけでなく他の人ともたくさん話すことができたので、友達もできたのだと思います。

もう一つは、一週間で自分の成長が感じられたということです。最初は、質問されても質問の意味が分からず何も答えられなかったけど、だんだんとYES、NOで答えられるようになりました。そして、後半には自分から質問をしたり、日常的な会話ができるようになりました。たった一週間でこんなにも英語が上達するとは思っていませんでした、成長したなと感じた時はうれしかったです。

今回のホームステイは、とても充実していて、ホストファミリーと別れる時はもう帰るのか、早いな〜と思います。このようすばらしい機会を与えて頂き、ありがとうございました。

立科小学校開校40周年記念誌発刊についてのお願い

立科小学校は平成28年度開校40周年を迎えます。昨年度「立科小学校開校40周年記念事業実行委員会」を設立し、各種事業を計画、実施しています。

事業の一環として、「40周年記念誌」の作成を進めていますが、記念誌の発行にあたり「卒業生の写真とお名前」を掲載させていただきます。

掲載方法は下記のとおりです。

- ①対象者 平成18年度から平成27年度 卒業生
- ②掲載内容 写真 クラスごとの集合写真 1枚
氏名 順不同
- ③写真 モノクロ



写真およびお名前は、記念誌掲載以外には一切使用いたしません。お名前の掲載を希望されない方は、平成28年8月31日(水)までに次の連絡先までご一報ください。

開校40周年記念誌に関するお問合せ 立科小学校 電話 56-3131 教頭 百瀬

図書室だより

お願い

返却期限は守りましょう。本の予約待ちをしている人もいますので借りた本は期限内に返却をお願いします。

教育委員会

新着図書

「ツバキ文具店」

小川 糸 (著) 幻冬舎 (出版)

伝えられなかった大切な人への想い。ラブレター、絶縁状、天国からの手紙…。鎌倉で代筆屋を営む鳩子の元に、今日も風変りな依頼が舞い込んで来る。



「向田理髪店」

奥田 英朗 (著) 光文社 (出版)

過疎化の進む北海道の炭鉱町。父から継いだ理髪店を営む53歳の向田康彦は、次々に起こる町内でのトラブル解決に奔走する。

「おうちでかんたんこうじづくり」

こうじのうたDVD絵本

小倉ヒラク&コージーズ (作) 農山漁村文化協会 (出版)

日本のごはんにかかせない、みそも、しょうゆも、お酒も、みりんも、お酢も、みんな「こうじ」の力でできている。そんな「こうじ」づくりの工程を歌とダンスで紹介する。

「のっぽのスイブル155」

こもり まこと (作) 偕成社 (出版)

東日本大震災をきっかけに息をふきかえした、水陸両用ブルドーザー「D155W」の物語。

お知らせ

「ちゅうりっぷの会」による

乳幼児のためのおはなし会

日時 8月31日(水) 午前10時30分～

場所 中央公民館 視聴覚室

対象 0歳児～

大型絵本・パネルシアターなど

親子でお楽しみください!

図書室利用案内

開室時間

●月曜日～土曜日 午前9時30分～午後6時
(土曜日は午後5時)

●日曜日・祭日 午後1時～午後5時

*お一人 5冊まで 2週間借りられます

立科町公民館 (教育委員会 社会教育人権政策係) 有線 4000

8月・9月 行事予定

立科町児童館 こども未来館情報

皆様のご来館をおまちしています

※都合により内容等が変更となる場合がありますので、ご承知おきください。
 詳しくは毎月発行しております、「なかよし広場だより」(未就園児向け)「こども未来館だより」(小学生向け)をご覧ください。

なかよし広場

- ★対象：就園前のお子さんと保護者
 - ★時間：午前10時30分～
 - ★日程及び内容
- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 9月 1日 (木) たまご広場(0,1歳児) | 2日 (金) ちびっこ広場(要予約) |
| 8日 (木) たまご広場(2歳児以上) | 9日 (金) ちびっこ広場 |
| 8月25日 (木) 親子運動遊び | 15日 (木) 親子運動遊び |
| 26日 (金) ちびっこ広場 | 16日 (金) ちびっこ広場 |
| | 29日 (木) ママのリラックス広場(要予約) |

わくわく教室

- ★対象及び時間：小学生 午後3時30分～
 - ★日程及び内容：8月 8日 (月) 水鉄砲で遊ぼう (午後1時30分～)
- | |
|---------------------|
| 22日 (月) 紙飛行機を作るとばそう |
| 9月 5日 (月) メダルを作ろう |
| 12日 (月) グループホーム訪問 |
| 26日 (月) 粘土遊びをしよう |

文化伝承教室

- ★対象及び時間：小学生 午後3時30分～
- 【囲碁】★日程：8月4日 (木) (午後2時～)、9月1日 (木)・15日 (木)
- 【将棋】★日程：8月25日 (木)、9月8日 (木)

学習・スポーツ教室

- ★対象及び場所と時間：小学生 (登録児童のみ) 立科小学校 午後3時～5時
 - ★日程：8月24日 (水)・31日 (水)、9月21日 (水)・28日 (水)
 - ★内容：学習アドバイザーの先生方に、宿題や、予習・復習等を教えていただきます。
- スポーツ教室は、学年の枠を越え、思いやりをもって、みんなで仲良く楽しみましょう。

水辺教室 (要予約)

- ★対象及び時間：小学生 (3年生～6年生) 午後1時30分～
- ★日程及び内容：8月3日 (水) 川の中の水生昆虫を調べてみよう

カット&タイ教室

- ★対象及び時間：小学生 午後2時～
- ★日程：9月30日 (金)

アートチャレンジ教室 (要予約)

- ★対象及び時間：小学生 午後1時30分～
- ★日程及び内容：8月9日 (火)・10日 (水) ピタゴラ装置を作って遊ぼう

ビーズ教室 (要予約)

- ★対象及び時間：小学生 午前10時～
- ★日程及び内容：9月10日 (土) 未定

レクリエーション教室 (要予約)

- ★対象及び時間：小学生 午後1時30分～
- ★日程及び内容：8月19日 (金) 魚のつかみどり

エコ教室

- ★対象及び時間：小学生 午後1時30分～
 - ★日程及び内容：8月 2日 (火) おひさまと遊びましょう
- | |
|--------------------|
| 18日 (木) 新聞紙で遊びましょう |
|--------------------|

茶道教室 (要予約)

- ★対象及び時間：小学生 午前9時30分～
- ★日程及び内容：8月27日 (土) 茶道の礼儀作法を学びましょう。

なかよし広場



ちびっこ広場

放課後子ども教室



茶道教室

児童館
事業の
様子

お知らせ

INFORMATION

第19回長野県障がい者文化
芸術祭「展示作品」募集中

障がい者の作品を展示・紹介し、鑑賞を通して豊かな感性に触れることで、障がい者の文化芸術活動への理解を深める芸術祭の開催にあたり展示作品を募集しています。

開催場所 長野県障がい者福祉センター
開催期間 9月17日(土)～18日(日)

応募資格 県内に住所を有する障がいのある方

応募期限 8月5日(金)

お申込み・お問合せ先

役場 町民課 福祉係
電話 56-2311 有線 2311

(作品の規格等不明な点はお問合せください。)

※尚、芸術祭にて最優秀賞・優秀賞に選

出された作品は後日開催される「長野県障がい者文化芸術祭優秀作品展」で

展示されます。

INFORMATION

長野県財務事務所の
相談窓口です！

関東財務局長野財務事務所では、財務省の総合出先機関として、地域の皆様からの相談を、無料で受け付けております。一人で悩まないで、迷わずご相談ください。

●だまされないで。危ない投資勧誘。

●電子マネーを悪用した詐欺に注意。

電話 026-234-5125

●借金の返済でお悩みありませんか。

電話 026-234-2970

INFORMATION

司法書士による養育費に
関する電話相談会

司法書士による「取決めがなくてもOK。全国一斉 養育費相談会」養育費に関するあなたの悩みを教えてください。開催のお知らせ

長野県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会では、養育費に関する電話相談会を開催します。

日時 8月7日(日)

午前10時から午後4時まで

電話 0120-567-301

(フリーダイヤル)

相談は無料です。秘密は厳守します。

お問合せ先

長野県青年司法書士協議会

電話 026-274-5641

INFORMATION

終戦当時、引揚者の方々からお預り
した通貨・証券等を変換しています

名古屋税関では、終戦後に外地から引き揚げてこられた方々が税関などに預けられた通貨や諸検討をお返ししておりますが、今なお、引き取り手がなく保管されたままになっているものが多数あります。

返還請求・お問合せは、ご本人はもとよりご家族の方でも構いません。お心当たりの方は、お気軽にお問合せください。

保管証券等の返還のご案内は、名古屋税関ホームページでもご覧いただけます。

名古屋税関ホームページアドレス

<http://www.customs.go.jp/nagoya/>

返還している通貨・証券等

●上陸地の税関又は海運局に預けられた通貨・証券等

●帰国前に在外公館や日本人自治会等に預けられた通貨・証券等のうち、その

後日本に返還されたもの

お問合せ先

財務省名古屋税関 監視部監視通関部門

住所 〒455-8535

名古屋市港区入船2丁目3番12号

電話 052-654-4060

受付時間 午前9時～午後5時

(土、日、祝日を除く。)

INFORMATION

放送大学平成28年度
第2学期学生募集

放送大学はテレビ等の放送や、インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、様々な年代や職業の人達が学んでいます。

大学や大学院の授業科目を1科目から気軽に学べるチャンスです。

出願期間 6月15日(水)～8月31日(水)※必着

お問合せ先

放送大学長野学習センター

住所 〒392-0002

諏訪市湖岸通り5-12-18

(諏訪市文化センター敷地内)

電話 0266-58-2332

URL <http://www.ouj.ac.jp>

いのちの電話 電話相談員募集

—第20期養成講座—

あなたも支える人になりませんか！

「いのちの電話」は悩んだり、孤独や不安に陥ったり、生きる目標が見えなくなったり、心が疲れきって自分を見失っている人々に、電話を通して共に考え感じ、援助することを目的とするボランティア運動です。

応募資格 20歳以上の方（2016年10月1日現在）20期生養成講座に8割以上の出席ができ、相談員に認定された後は月2回以上の電話担当と月1回の継続研修に定期的に参加できる方。

受付締切 8月27日(土)

お問合せ先

社会福祉法人長野いのちの電話 事務局

電話 026-225-1000

(平日10時～16時)

URL <http://www.naganonline.com/>

ひきこもり家族教室のご案内

大切なご家族がひきこもったとき、ご家族は不安や焦り、これまでを振り返って自責の念にかられることがあります。

同じ悩みを抱える家族同士で語り合い、関わり方を考える機会となるよう教室を行いたいと思います。

日時 9月8日(木) 午後1時30分～3時30分(受付午後1時から)

会場 佐久合同庁舎 4階
401号会議室

(佐久市跡部65-1)

対象者 ひきこもり(義務教育修了以上)

上)でお悩みのご家族

内容 (1) 精神保健福祉センター職員による講話
(2) 家族交流会
(3) まとめ・第2回目に向けて

お申込み 9月1日(木)までに佐久保健福祉事務所へ電話でお申込みください

参加費 無料

お問合せ先

佐久保健福祉事務所

健康づくり支援課 保健師

住所 佐久市跡部65-1

佐久合同庁舎内

電話 0267-63-3164(直通)

小諸北佐久医療・介護連携推進協議会設立総会講演会のお知らせ

小諸北佐久地域では、誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築を進めています。

この度、子どもから高齢者まですべての世代がともに支えあう地域づくりを目指す地域包括ケアについて長野県佐久保健福祉事務所長の小林良清先生をお招きして、高齢社会における我がまちの地域包括ケアシステムについて講演会を開催することといたしました。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時 8月27日(土)

午後2時～(受付午後1時30分)

場所 御代田町

エコールみよた「あつもりホール」

御代田町大字馬瀬口1901-1

講演 「高齢社会における我がまちの地域包括ケアシステム」

～医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域でいきいきと暮らしたい～

長野県佐久保健福祉事務所長

小林 良清 先生

対象 住民・医療、福祉、介護関係機関・自治体関係者

主催 小諸北佐久医療・介護連携推進協議会

小諸市・軽井沢町・御代田町・立科町

「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

① 国の制度だから安全・安心!

さらに掛金の一部を国が助成します。

② 社外積立でラクラク管理!

管理や運用の手間がかかりません。

③ 掛金は全額非課税でオトク!

節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもご加入いただけます。
- 他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。

詳しくは
ホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutaiyo.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

国会において、「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」が成立し、平成28年6月3日（金）に施行されました。

本法律は、我が国において、近年、本邦外出身者に対する不当な差別的言動が行われている状況を受けて、こうした言動は許されないことを明確に宣言した上、基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、相談体制の整備、啓発活動等の基本的施策を定め、差別的言動の解消に向けた取組を推進するものです。

本法律の成立を受けて、ヘイトスピーチの解消の必要性について、皆様のご理解をいただきながら、本法律の趣旨に沿った取組を推進してまいります。

ヘイトスピーチ、許さない。

特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動を見聞きしたことがありますか。

こうした言動は、人としての尊厳を傷つけたり、

差別意識を生じさせることになりかねず、許されるものではありません。

違いを認め、互いの人権を尊重し合う社会を共に築きましょう。

ヘイトスピーチ解消のための法律が施行されました!!

「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」が本年6月3日（金）から施行されました。

詳しくは

http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00108.html

ヘイトスピーチ、許さない

検索

企画振興係

鋭意制作中!

立科町移住促進
ショートムービー
エキストラ大募集

企画課では、町への移住を促進するためのショートムービーを町内企業に委託して制作しています。

そのショートムービーに出演していただくエキストラの方を募集します。

(1) 申込方法

・以下の内容を記載のうえ、電子メールか企画課窓口へご応募ください。

①名前（ご家族やご友人との応募も可）

②住所

③応募理由

・申込先 kikaku@town.tateshinanagano.jp

(2) 締切

8月12日（金）

(3) 留意事項

●撮影時期 8月から11月を予定しています

●撮影場所 主に町内全域

●報酬について

ボランティアとしてのお願いですので、一切の報酬は発生しません

●公開予定

町移住促進ウェブサイト（制作中）と動画サイトに公開予定

たてしな保育園の 子どもたち



ひよこ組：運動あそびの先生と楽しく体を動かしています。足をとばしてトントントン！



あひる組…田んぼでおたまじゃくしを見つけたよ。「いっぱいいるね～。足がはえてるよ！」



年少組

お砂場にホースの水を流してどろんこあそび。穴を掘ったり、お池に入ったり…思いきり遊んだよ！楽しかったね。



年中組

桑の実取りに行きました。「あま〜い!!」「こんなにおいしい実初めて食べたよ」また行こうね。



年長組



公開保育に来たお友達と新聞プールであそんだよ。お家ではできない新聞のビリビリ裂きも園では大胆にできました。柔かい感触で気持ち良かったね!!

第40回 町民ゴルフ大会開催

6月26日(日)、193名の大勢の皆さんの参加のもと、立科ゴルフ倶楽部において盛大に開催されました。主な成績は次のとおりです。

【ネットの部】

優勝 荻原 将太
準優勝 岡本 徹
3位 児玉 敏幸

【レディースの部】

優勝 吉村 高子
準優勝 田中 文子
3位 斉藤 セツ子

【シニアの部】

優勝 大久保 英昭
準優勝 片桐 誠治
3位 平本 幸一

【グロスの部】

優勝 今井 博之
準優勝 花岡 比佐雄
3位 保科 武美

【団体の部】

優勝 古町
準優勝 野方
3位 愛川町



第20回 体育協会長杯争奪ゲートボール大会



第20回体育協会長杯争奪ゲートボール大会が、6月20日(月)に権現山屋内運動場において開催されました。今年は4チームが参加し、和気あいあいとした雰囲気ゲートボールの試合を楽しみました。大会結果は次のとおりです。

優勝 赤沢チーム
準優勝 茂田井Bチーム
3位 茂田井Aチーム
敢闘賞 宇山チーム

すずらん学級ゲートボール大会

平成28年度 すずらん学級ゲートボール大会結果

優勝 茂田井Bチーム
準優勝 茂田井Aチーム
3位 宇山チーム



平成28年度 公民館女性部研修を実施しました

7月3日(日)、梅雨晴れの下、公民館女性部研修を実施しました。今回は山梨県河口湖方面に向かい、各分館女性部より総勢60名のご参加をいただきました。

立ち寄った河口湖ハーブフェスティバルでは満開のラベンダーと、富士山の絶景を望むことができました。



たてしな保育園 幼年消防隊任命式

6月24日(金) たてしな保育園の年長園児43名が幼年消防隊に任命されました。任命式では、山浦団長から辞令が交付され、隊員は「絶対に火遊びはしません」等の「防火の誓い」を元気に斉唱しました。



佐久地区障がい者スポーツ大会

6月4日(土) 佐久市駒場公園多目的グラウンドにおいて、第24回佐久地区障がい者スポーツ大会が開催されました。エントリーした16名の選手の皆さんがそれぞれ競技に参加、爽やかな汗を流しスポーツを通じた交流と親睦のひと時を過ごしました。



**白樺高原
総合
観光センター**

イベントのお知らせ

蓼科音楽祭

◆日 付：8月18日(木)～8月23日(火)

◆場 所：蓼科野外音楽堂

「星降る高原の小さなコンサート」として今年で30周年を迎える音楽祭。

地元立科町の音楽家や各地で活躍するベテラン演奏家をはじめ、国際コンクール上位入賞の気鋭の若手演奏家など多彩な構成によるコンサートを6日間に渡って開催。

プログラム、料金、時間など詳細はホームページへ。

URL：<http://tateshina-ongakusai.com>

◆お問合せ先：蓼科音楽祭実行委員会

電話 0267-55-7007

毎日暑い日が続いていますが、白樺高原では爽やかな風が流れています。

蓼科ふれあい牧場では、小さくてかわいいミニブタや、うさぎたちが元気に遊んでいます。蓼科第二牧場では、牛と馬の放牧が始まり、広大な草原でのんびり過ごす姿が見られます。

夏の爽やかな白樺高原へぜひお出かけください。



第2回 女神湖カヌー一駅伝大会

◆日 付：9月11日(日) ◆場 所：女神湖

1～2人乗りのカヌーで女神湖をチーム（4人または8人）で周回し順位を競います。前夜祭も開催されます。清々しい季節の女神湖で、思いっきりパドルを漕ぎましょう。各スポーツチーム・初心者エントリーも大歓迎。

申込方法、参加料など詳細は下記まで。

◆お問合せ先：女神湖カヌー一駅伝大会実行委員会

電話 0267-55-6210

8月町民カレンダー

行事予定		保	健
1	月		特定健診(集団)、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎検診
2	火		特定健診(集団)、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎検診
3	水		特定健診(集団)、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎検診
4	木		特定健診(集団)、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎検診
5	金		特定健診(集団)、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎検診
6	土	第27回町民まつり「立科えんでこ」 友好都市青少年県外交流事業(～8日)	
8	月		特定健診(集団)、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎検診
9	火		赤ちゃん相談室 H28.5月生
11	木	白樺高原花火大会	
15	月	立科町成人式	
19	金	第18回町長杯マレットゴルフ大会	
21	日	少年スポーツ大会	
23	火	パパママ教室、健診結果相談会(老人福祉センター)	
24	水	健診結果相談会(老人福祉センター)	
26	金	幼児健診 1歳6ヵ月児健診 H27.1月～2月生 3歳児健診 H25.5月～6月生 胃検診	
27	土	第29回地域福祉推進町民大会	
28	日	分館対抗球技大会	
29	月	胃検診、健診結果相談会(総合観光センター)	
30	火	胃検診	
31	水	胃検診	

8月の納税

- 町県民税(第2期)
- 国民健康保険税(第3期)
- 介護保険料:普通徴収(第5期)
- 後期高齢者医療保険料(第2期)

各種相談日

●結婚情報センター相談会

8月8日(月)
午後1時30分～3時30分
場所:老人福祉センター 機能訓練室
◎立科町社会福祉協議会
電話56-1825

●無料法律相談

8月19日(金)
午後1時30分～4時30分
場所:老人福祉センター
相談員:土屋文男弁護士、笹井 隆
◎立科町社会福祉協議会
電話56-1825

連絡先

立科町役場 電話 56-2311 有線 2311
FAX 56-2310

	電話	有線
白樺高原総合観光センター	55-6201	
中央公民館(事務室)	56-2311	4000
たてしな保育園	56-0022	2100
こども未来館(児童館)	56-0248	8888
老人福祉センター	56-1825	4091
立科温泉 権現の湯	56-0606	4126

町のデータ6月 6月1日～6月30日の状況

人口 7月1日現在(6月30日届出まで) ()内は前月比

人口	7,450 (-4)	出生	4
男	3,691 (-2)	死亡	7
女	3,759 (-2)	転入	11
世帯数	2,844 (-5)	転出	12

気象

		今年	最近10年間の平均
気温	平均	18.7℃	18.7℃
	最高極日	29.8℃/30日	30.1℃/10年
	最低極日	3.4℃/18日	7.4℃/10年
降水量		126.5mm	129.8mm
降水量(1～6月)		412.5mm	431.6mm
日照時間		159.4時間	156.5時間

救急

	出動件数		年間累計	火災	
	発生件数	年間累計		発生件数	年間累計
交通事故	3	26	建物火災	0	0
その他	33	203	その他	1	4
合計	36	229	合計	1	4

休日緊急当番医

●午前9時～午後5時
(歯科 午前9時～正午)

7 日	市川医院	小諸市	0267-25-1200
	佐々木医院	小諸市	0267-22-0503
	休日夜間軽井沢診療所	軽井沢町	0267-31-5057
	岡田医院	佐久市望月	0267-53-2123
11 木	岡田歯科医院	小諸市	0267-25-4182
	ひかり医院	小諸市	0267-22-8878
	鳥山クリニック	小諸市	0267-26-0308
	軽井沢病院	軽井沢町	0267-45-5111
14 日	柳澤医院	立科町	0267-56-1045
	土屋歯科医院	軽井沢町	0267-45-4512
	関医院	小諸市	0267-22-2205
	桜井クリニック	小諸市	0267-26-1188
21 日	休日夜間軽井沢診療所	軽井沢町	0267-31-5057
	川西赤十字病院	佐久市望月	0267-53-3011
	小林歯科医院	小諸市	0267-25-3708
	由井医院	小諸市	0267-22-0327
28 日	小岩井整形外科	小諸市	0267-26-6788
	軽井沢病院	軽井沢町	0267-45-5111
	土屋歯科クリニック	佐久市望月	0267-54-2317
	須江医院	小諸市	0267-22-2060
	鈴木医院	小諸市	0267-26-1212
	休日夜間軽井沢診療所	軽井沢町	0267-31-5057
	浅川歯科医院	小諸市	0267-23-4050

緊急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。休日・夜間における医療機関等の情報提供 **ナビダイヤル 0570-08-8199**

